

# ミキシング混合栓取扱施工説明書

YK-01(熱湯口付壁掛けタイプ) YK-02(熱湯口なし壁取付タイプ)

YK-03(YK-01+水栓取付脚) YK-04(YK-02+水栓取付脚)

## 施工説明

### ■ 取付の前に...

#### ● 配管内の清掃

器具を取り付ける前に、必ず配管内のゴミなどを完全に洗い流してから止水栓または元栓を閉めて取り付け作業を行ってください。

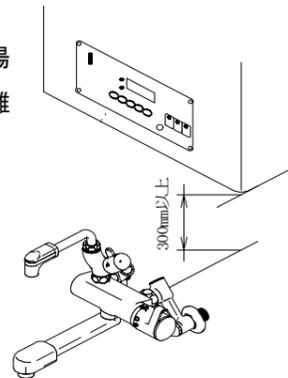
注意:配管の内部にシールテープや接着剤が残っていると、水漏れや混合栓の故障の原因となります。必ず配管の清掃はていねいに行ってください。

#### ●湯沸器とミキシング混合栓の取り付け高さについて

開放式湯沸器からの出湯には圧力がかかりません。出湯の圧力は混合栓と湯沸器との落差分のみとなります。従って湯沸器本体底面から混合栓までの距離は300mm以上とってください。

#### ●給水使用圧力について

器具への給水圧力は0.1MPa~0.3MPaの範囲内(標準0.2MPa)になるように調整してください。



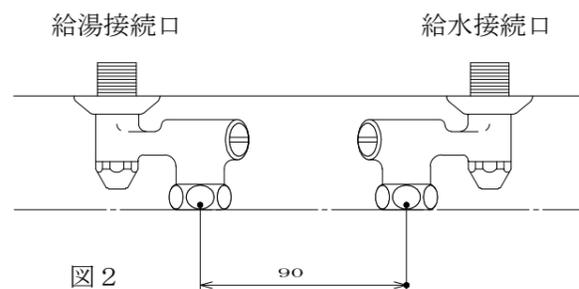
### ■ 取付方法

《壁配管の場合》(YK-01、YK-02)

#### 1. クランクを取り付けます。

① クランクの外ネジ部にシールテープを軽く引っ張りながら、右方向(時計回り)に7~8周巻き付け、強く引っ張ってちぎります。(図1参照)

② 左右のクランクナット間寸法が90mmになるように調節し、上から見て端面が壁面に対して平行になるように取り付けます。(図2参照)



2. 混合栓本体を取り付けます。  
レンチなどでクランクナットを均等に締め付け、混合栓本体をクランクに固定します。(図3参照)

注意:混合栓本体は重量があります。落下などに十分注意して作業を行ってください。

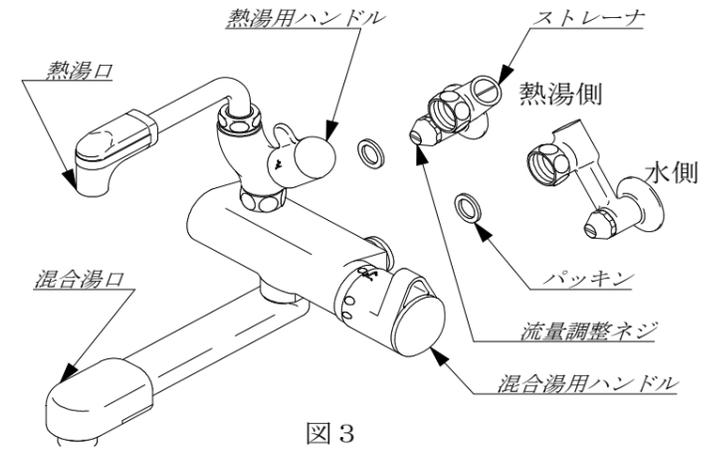


図3

《立ち上がり配管の場合》(YK-03、YK-04)

1. 水栓取り付け脚(YK-03、YK-04のみ付属)を取り付けます。取り付け台に水栓取付台を差し込み、台下部よりしっかりと固定してください。(図4参照)

注意:立ち上がり配管の場合、熱湯の吐水状況が悪くなる場合がありますので配管の立ち上がりが出来るだけ短くなるように施工をしてください。

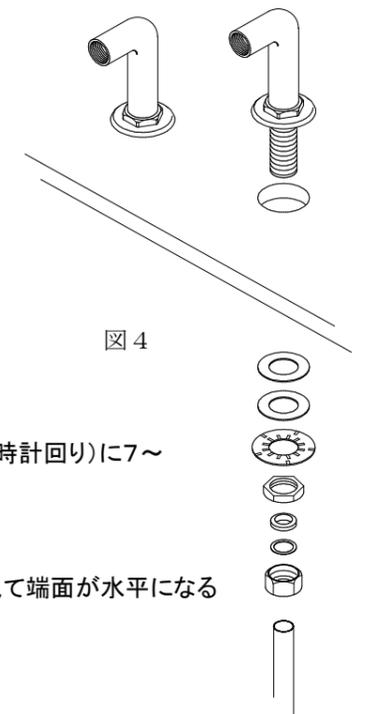


図4

2. クランクを水栓取り付け脚に取り付けます。

① クランクの外ネジ部にシールテープを軽く引っ張りながら、右方向(時計回り)に7~8周巻き付け、強く引っ張ってちぎります。(図5参照)

② 左右のクランクナット間寸法が90mmになるように調節し、上から見て端面が水平になるように水栓取り付け脚に取り付けます。(図6参照)

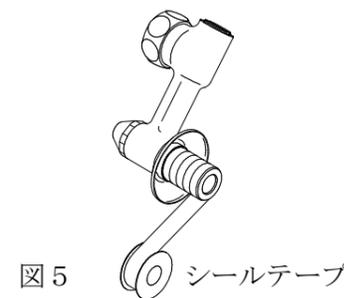


図5

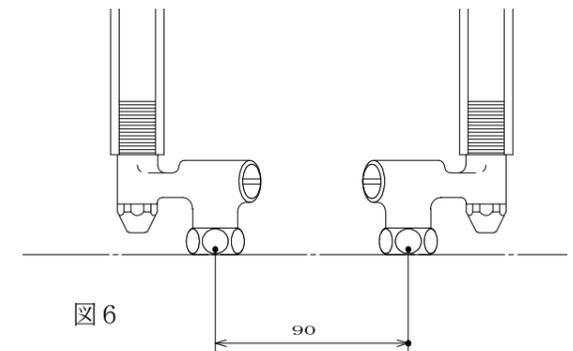


図6

### 3. 混合栓本体を取り付けます。

レンチなどでクランクナットを均等に締め付け、混合栓本体をクランクに固定します。(図7参照)

注意: 混合栓本体は重量があります。  
落下などに十分注意して作業を行ってください。

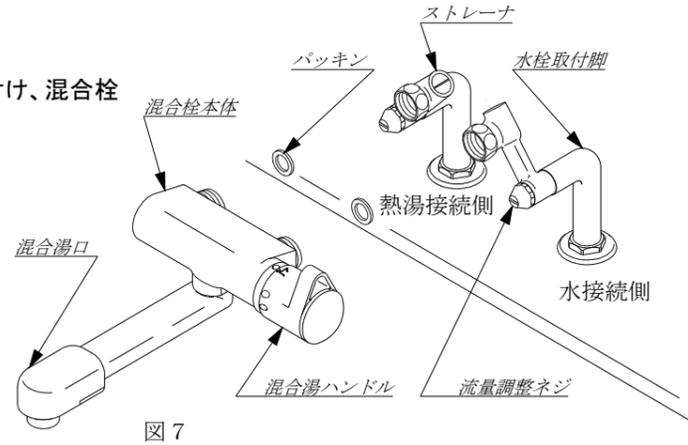


図 7

注意: YKシリーズの立上タイプ「YK-03、YK-04」を組立設置の際、給水・給湯の立ち上がり配管にL型金具をねじ込み接続してからクランク金具をねじ込みますが、まれにクランク金具が水切り板に接触しクランク金具が廻りにくくなってしまふ場合があります。この場合は先にL型金具にクランク金具をねじ込んでから給水・湯配管にねじ込んで頂くと設置することが出来ます。

## ■ 取り付け後の点検及び調整

### 1. 点検

止水栓または元栓を開き、各部に漏れがないかを確認してください。水漏れが発見された場合は、止水栓または元栓を閉め、水漏れする箇所を施工しなおしてください。

取り付け後はストレーナを取り外しゴミを取り除いてください。特に新築時には配管内のゴミがストレーナに詰まり熱湯やぬるま湯が出なくなることがあります。

混合水栓の給湯接続口には90℃以上の高温が給湯されるように湯沸器の出湯温度を調整してください。

### 2. 調整

#### ・ 給水圧力が高い場合

- ① 熱湯の流量調整ネジを左へ回し全開にしてください。
- ② 混合用ハンドルを回し混合湯へ切り替わるところで止めてください。  
(ハンドルの表示が水と混合湯の境目)
- ③ ②の状態での流量調整ネジを回して水が5L/min流れるように調整してください。
- ④ 混合湯を出湯して適温のお湯が出ることを確認してください。

#### ・ 音が気になる場合

- ① 混合用ハンドルを回し混合湯へ切り替わるところで止めてください。
- ② ①の状態での流量調整ネジを右へ回して音の小さくなったところで止めます。
- ③ 混合湯を出湯して適温のお湯が出ることを確認してください。

- ご使用前に「取り扱い説明書」をよく読んで正しくお使いください。取り扱いを誤りますと故障や事故の原因になります。
- 混合栓の設置工事はお買い上げの販売店又は専門業者にご依頼ください。工事に不備があると事故の原因になることがあります。
- 混合栓の用途上、熱湯口からは高温のお湯が出ますのでお客様に取り扱い方法を十分に説明してください。

## 取扱説明書

### ■ ご使用前に・・・

本製品は工場出荷時に給水圧力0.2Mpaで使用されることを想定して調節してありますが、取り付け現場の給水圧力の状態などによってはご希望の混合温度にならない場合がありますので取り付け後の点検及び調整を参照の上調節を行ってください。

### ■ 注意事項

混合湯出口、熱湯出口には絶対に浄水器等を取り付けしないでください。混合湯出口に浄水器等を取り付けるとぬるま湯がでなくなります。また、熱湯口に浄水器等を取り付けると熱湯がでなくなるだけでなく浄水器等が破損することがあります。

### ■ 点検と対処

機能が正常に働かない場合は次の要領で点検を行ってください。

現象	原因	対処方法
高温しか出ない	・本体に水がきていない	・止水栓を開く
	・給水側の流量調整弁が閉まっている	・適正温度になるまで水側の流量調整弁を開く
	・水側ストレーナの目詰まり	・ストレーナのゴミを除去する
低温しか出ない	・本体に湯がきていない	・湯沸器の温度を確認する
	・給湯側の流量調整弁が閉まっている	・適正温度になるまでお湯側の流量調整弁を開く
	・湯側ストレーナの目詰まり	・ストレーナのゴミを除去する
吐水量が少ない	・湯、水側の流量調整弁が閉まっている	・適正温度になるまで水、お湯の流量調整弁を開く
	・湯、水側のストレーナの目詰まり	・ストレーナのゴミを除去する
	・整流器の目詰まり	・整流器のゴミを除去する
	・給水圧が低い	・給水圧力を0.2Mpaに調整する
水が止まらない	・パッキンの磨耗	・水側の流量調整ネジを右へ回し閉じる
熱湯が止まらない	・パッキンの磨耗	・お湯側の流量調整ネジを閉じる
混合湯が止まらない	・パッキンの磨耗	・水、お湯両方の流暢調整弁を閉じてください

### ■ 安全上のご注意

- ・混合栓の用途上、熱湯口からは高温のお湯が出ますのでやけどには十分に注意してください。
- ・連続してお使いの場合、本体表面が熱くなることがあるので注意してください。
- ・水をご使用になる場合、本体の余熱で最初にあたたかい水が出る場合がありますので少し出してからご使用ください。

本社 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-8-7 TEL:03-3249-0331 FAX:03-3249-0329

札幌 大阪 福岡 新潟 仙台  
 細山熱器株式会社